

平成29年度

第2回木更津市史編集委員会

日時 平成30年 1月17日(水)

午後3時00分から

場所 木更津市役所朝日庁舎会議室E

1. 開会
2. 委員長あいさつ
3. 教育長あいさつ
4. 議題 木更津市史編集部会組織の見直しについて
5. その他 報告事項
6. 閉会

議 事

木更津市史編集部会組織の見直しについて

(1) 内容

木更津市史編集部会を組織する構成員として、「部会長」、「部会委員」に、新たに「調査員」を設置したい。

(2) 現状

平成 29 年 12 月 1 日現在の木更津市史編集部会委嘱者は、7 部会 42 名（複数の専門部会を兼務する委員を含めると 47 名）。このうち、学校、博物館、会社等就労する委員は 34 名（非常勤含む）。

12 月 1 日付け新規委嘱者は 4 名（古代部会 1、近世・近現代部会 1、自然部会 2）、辞退者は 4 名（近世部会 1、近現代部会 1、自然部会 2）。

木更津市史調査協力員（ボランティア）登録者は 3 名。

(3) 課題点、懸案事項

① 構成員について

専門部会の構成員が少ない。

→ 古代部会（4 名）、近現代部会（4 名、兼務者 2 名を含むと 6 名になるものの、兼務者は建造物専門）

構成員に就労者が多く、調査を行う時間、人員確保が難しい。

→ 近世部会、民俗部会 ※考古部会、中世部会も同様
継続的に史料の撮影、整理、翻刻作業に従事できる人員の確保が必要。

→ 近世部会、近現代部会
調査分野、調査地域が広いため、現状の構成員では少ない。

→ 近現代部会、自然部会
構成員の高齢化のため、調査地域を広げられない。

→ 自然部会

② その他

新出の近世史料が少ないため「史料編」の地区構成を再検討する必要。

→ 刊行計画の見直し

市民協働の聴き取り調査者の養成を行う体制を整備、地域の歴史研究グループとの協力・連携。

→ 市史調査協力員の登録促進

(4) 見直し後の対応

① 調査員委嘱者の選定

選定基準

4 年制大学の歴史・民俗・自然系学部または大学院（博士前期課程）に在学し、歴史・民俗・自然を専攻するもの。

専門部会に所属する委員の推薦（紹介）を受けたもの。

委員を補佐し、調査及び資料の収集、整理、その他必要な作業を行えるもの。

② 例規等の改正

木更津市史編集部会設置要綱の一部改正（平成 30 年 4 月 1 日施行）

木更津市史編さん事業報償金等支給基準の一部改正（平成 30 年 4 月 1 日施行）

報告事項

- 1 『木更津市史編さんだより』第2号の発行（平成29年11月3日）
- 2 平成29年度木更津市史編さん事業公開講座の実施
 日時 平成29年12月16日（土）午後2時～4時30分
 会場 木更津市立中央公民館 1階大ホール
 内容 木更津市市制施行75周年記念 国立大学法人千葉大学共催
 平成29年度木更津市史編さん事業公開講座・千葉大学公開市民講座
 「暮らしから見つける木更津の文化資源」
 一木更津市史編さん事業八劔八幡神社祭礼調査
 千葉大学工学研究院デザインコースの内発的観光創造の成果から—
 来場者 160名（主催・共催含む）
- 3 今後の予定
 『木更津市史研究』創刊号の発行（平成30年3月末予定）
 『木更津市史編さん事業公開講座記録集』平成26～28年度版の発行（平成30年3月末予定）

資料1

木更津市史編集部会設置要綱新旧対照表

新	旧
○木更津市史編集部会設置要綱	○木更津市史編集部会設置要綱
第1条 省略 (組織)	第1条 省略 (組織)
第2条 部会は部会長、 <u>部会委員及び調査員</u> (以下「委員等」という。)をもって組織する。	第2条 部会は部会長及び部会委員(以下「委員等」という。)をもって組織する。
第3条 省略 (委員証の交付)	第3条 省略 (委員証の交付)
第4条 教育委員会は委員等に木更津市史編集部会(長・委員・ <u>調査員</u>)証(別記様式。以下「委員証」という。)を交付し、委員等は調査等を行うときは委員証を携帯しなければならない。	第4条 教育委員会は委員等に木更津市史編集部会(長・委員)証(別記様式。以下「委員証」という。)を交付し、委員等は調査等を行うときは委員証を携帯しなければならない。
第5～9条 省略	第5～9条 省略

資料2

木更津市史編さん事業報償金等支給基準の一部改正（平成30年4月1日施行）
 (趣旨)

- 第1条 木更津市史編集部会設置要綱（平成27年6月8日木更津市教育委員会告示第5号。以下「要綱」という。）により委嘱する木更津市史編集部会長（以下「部会長」という。）及び、木更津市史編集部会委員（以下「部会委員」という。）及び木更津市史編集部会調査員（以下「調査員」という。）に支給する報償金及び費用弁償の支給基準（以下「報償金等」という。）について定めるものとする。
 (報償金等の支出対象)

第2条 部会長 及び、部会委員及び調査員が 要綱の規定により次の活動（以下「活動」という。）を実施した場合は、報償金を支給する。

(1)(2) 省略

(3)調査員

ア 資料の収集及び整理

イ 資料の調査

ウ 部会長及び部会委員の補佐

エ その他必要な作業

2 省略

（報償金等）

第3条 省略

(1) 部会長 及び、部会委員及び調査員が、居所（現に大学或いは博物館等の機関に所属する場合は、居所又は所属する機関のいずれかをいう。以下同じ。）のある市区町村から他の市区町村にある調査地へ旅行したとき。なお、調査地が広範囲にわたる場合は、最初の調査地で駅、バス停留所又は公民館等最寄りの公共施設を基準に算定する。

(2) 本市に居所のある部会長 及び、部会委員及び調査員が、本市内の調査地へ片道2キロメートル以上の行程を交通機関または交通用具を利用して旅行をしたとき。なお、調査地が広範囲にわたる場合は、最初の調査地で駅、バス停留所又は公民館等最寄りの公共施設を基準に算定する。

(3)(4) 省略

（活動内容の確認）

第4条 部会長 及び、部会委員及び調査員は、活動を実施した翌月の5日までに木更津市史編集部会日報（別記様式。以下「日報」という。）を提出する。

第5～7条 省略

別表1

区 分	報 償 金 の 額
部 会 長	5,000円（1回）
部 会 委 員	4,000円（1回）
<u>調 査 員</u>	<u>3,000円（1回）</u>

木更津市史編集部会 各専門部会部会長・部会委員名簿

考古部会		古代部会		中世部会	
部会長	加藤修司	部会長	河名 勉	部会長	滝川恒昭
部会委員	阿部昭典 上野祥史 小澤 洋 小高春雄 島立 桂※ 本間岳人	部会委員	吉井 哲※ 石和田秀幸 服部一隆※3	部会委員	川戸貴史 盛本昌広 湯浅治久 柴 裕之※2 小高春雄 本間岳人

(敬称略) 任期：平成29年4月1日～平成31年3月31日
 ※ 平成29年4月1日～平成30年3月31日
 ※2 平成29年7月1日～平成31年6月30日
 ※3 平成29年12月1日～平成31年11月30日

近世部会		近現代部会		民俗部会		自然部会	
部会長	小関悠一郎	部会長	池田 順	部会長	和田 健	部会長	山田 真
部会委員	川崎史彦 實形裕介 菅根幸裕 本間岳人 渡邊義孝 大橋智子	部会委員	栗原克榮 駒 早苗 高木澄子 渡邊義孝 大橋智子	部会委員	田村 勇 松田睦彦 菅根幸裕 島立理子※1 入江英弥※3 小田島高之※4 佐山淳史※4 福澤 陽※3	部会委員	相澤敬吾 篠崎 貞 田村 満 成田篤彦 湯谷賢太郎※2 谷城勝弘 木暮文雄

(敬称略) 任期：平成29年12月1日～平成31年11月30日
 ※1 平成29年5月1日～平成30年3月31日
 ※2 平成28年4月1日～平成30年3月31日
 ※3 平成29年7月1日～平成31年6月30日
 ※4 平成29年7月1日～平成30年3月31日

平成29年12月1日付委嘱者数 42 (47) 名

『木更津市史研究』創刊号

實形裕介「勤王の歌人・斎藤昌麿と安政の大獄 ～歌集「かけふむ道」の紹介～」

渡邊義孝「震災後の希望の学舎 ～金田小学校第五校舎について～」

高木澄子「関東大震災復興から見た金田小学校校舎 ～旧金田村役場文書・金田小学校文書を中心に～」

栗原克榮「木更津市域への空襲の実相に迫る ～空からの視点と地上からの視点～」

田村勇「木更津の獅子まきについて」

相澤敬吾「東京湾小櫃川河口干潟のシオマネキについて」

田村満「木更津市の魚類 ハゼ亜目 (ハゼ科、カワアナゴ科)」

成田篤彦「木更津市の陸生爬虫類」

(その他)

木更津市史編集部会活動報告

第2回木更津市史編集委員会 出席者名簿

開催日時：平成30年1月17日(水) 午後3時00分～

会 場：木更津市役所朝日庁舎 会議室E

	氏名	役職	専門分野等	出欠状況
1	すぎやま しげつぐ 杉山 林継	委員長	考古学、神道学	出席
2	なりた あつひこ 成田 篤彦	副委員長	自然（動物生態学）	出席
3	いしわだ ひでゆき 石和田 秀幸	委員	古代史	出席
4	いけだ しのぶ 池田 忍	委員	中世史・美術史・ジェンダー史	出席
5	かわと たかし 川戸 貴史	委員	中世史	欠席
6	じつかた ゆうすけ 實形 裕介	委員	近世史	出席
7	しまだて りこ 島立 理子	委員	民俗学・近代史	欠席
8	たにはた みほ 谷畑 美帆	委員	考古学、人類学	出席
9	いしい よしゆき 石井 良幸	委員	郷土博物館金のすず館長	出席
10	やまぐち よしかず 山口 芳一	委員	企画部次長	出席

（敬称略・順不同）

出席者：8名

平成29年度第2回木更津市史編集委員会席次表

木更津市役所朝日庁舎 会議室E

